

労働力調査都道府県別結果（モデル推計値） 平成19年7月～9月期平均結果の概要（広島県）

〔平成19年12月5日〕
統計調査室

※ 総務省統計局が、平成18年度から労働力調査の都道府県別四半期平均結果（モデル推計値）を公表することになりました。

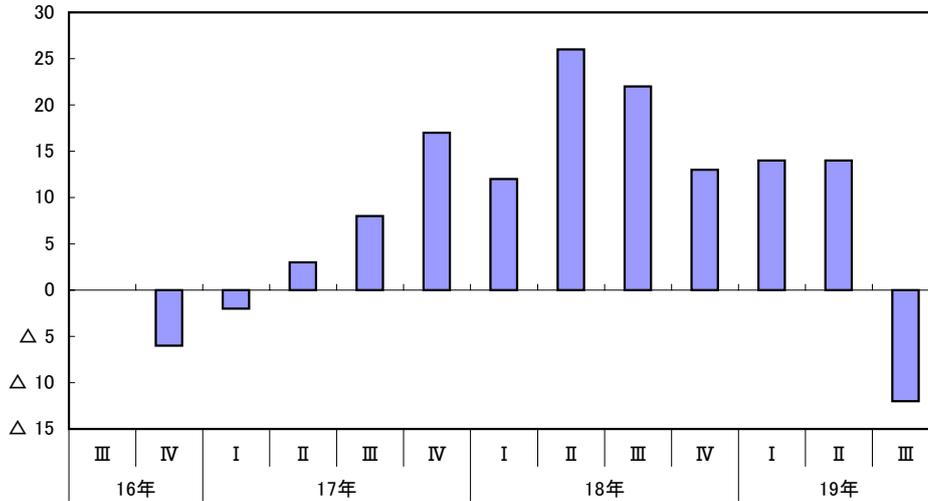
この結果の概要は、平成19年11月30日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。

次回の総務省統計局の公表（都道府県別結果平成19年10月～12月期平均及び平成19年平均）は、平成20年2月29日の予定です。

[就業者]

・広島県の平成19年7月～9月期平均の就業者数は143万3千人と、前年同期（144万5千人）に比べ1万2千人（0.8%）減少した。10期ぶりの減少。

（千人） 図1 広島県の就業者数の対前年同期比の推移（平成16年～）



[完全失業者・完全失業率]

・広島県の完全失業者数は5万人と、前年同期（4万9千人）に比べ1千人（2.0%）の増加。17期ぶりの増加。

・完全失業率（労働力人口に占める完全失業者の割合）は3.4%と、前年同期（3.3%）に比べ0.1ポイント上昇した。都道府県別での高い方から26番目になる。

